

映画

～第15回 ハンセン病問題を学ぶ集い～

新・あつい壁

から

ハンセン病問題を

考える

第1部 映画「新・あつい壁」中山節夫監督作品 上映（111分）

第2部 ハンセン病問題と菊池事件（45分）

何が変わったのか、変わらないのか

この映画は、私が作ったというより、本当に入所者の皆さん、それからこの映画をご支援していただいた方々の熱意が結集したと思っております。

私がハンセン病患者を親に持つ子どもたちが、登校拒否に遭った事件を題材に撮った『あつい壁』が六九年。四十年経た今も、このタイトルが違和感無く使えてしまう現実にまだあります。確かに今日では療養所の入所者と、社会との交流も活発になり、啓発活動も広がり、療養所の内と外をめぐる状況は随分変化してきました。また、らい予防法が廃止され強制隔離政策がまちがいであったことを国が認め謝罪もしました。しかし私たち一人ひとりの差別意識が払拭されていないことも、いろんな事象・事件がものごとになっています。

劇映画『新・あつい壁』は、ハンセン病患者である事を理由に法の前の平等を踏みにじられた五十年以上も前の事件を通してそれを許した当時の社会の意識が今日どのように変わったのか、そして何が変わらないのかを描きました。

監督 中山 節夫



©映画「新・あつい壁」製作・上映実行委員会

<北部会場>

2026.6.13 (土)

13時開場 13時30分～16時15分

定員60名 参加無料

ばしょ・・・ちいろば園 会議室

(奈良県生駒郡三郷町勢野北5-6-14)

(近鉄生駒線 勢野北口駅下車 徒歩15分)

JR王寺駅から無料送迎あり(要申込)

申し込み・問い合わせ先

社会福祉法人ちいろば会

0745-72-1923 (奥田)

<中部会場>

2026.6.14 (日)

13時開場 13時30分～16時15分

定員80名 協力費500円

ばしょ・・・奈良県社会福祉総合センター

(橿原市大久保町320番11) 5階

(近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車すぐ)

申し込み・問い合わせ先

架け橋 長島・奈良を結ぶ会

090-8575-1239 (中森)

kakehashi.nara@gmail.com

定員を設けていますので、事前申し込みをおねがいします

両日ともに、お席に空きがあれば当日も参加可能

主催： 架け橋 長島・奈良を結ぶ会
社会福祉法人ちいろば会

後援：奈良県教育委員会 奈良県市町村人権・同和問題啓発活動推進本部連絡協議会
奈良県人権教育推進協議会 奈良県人権教育研究会 (一財)奈良人権部落解放研究所
橿原人権ネットワーク 桜井人権ネットワーク 奈良平和フォーラム 奈良県退職教職員協議会

ハンセン病問題を終わったことにしない！

「らい予防法」廃止から30年！ 「国賠訴訟勝訴」から25年！
「家族訴訟勝訴」 → 国、自治体、厚労省、法務省、文科省
そして学校現場の取組の脆弱さを厳しく指摘されてから7年！！

今こそ学びたい！

ハンセン病に対する偏見・差別の歴史

ハンセン病回復者、家族のたたかひの軌跡



昨年度（2025年度）
ハンセン病問題の学び・であい



あなたのすぐそばに、当事者、当事者家族の方が
何も語れず、ひっそりと暮らしておられるかもしれません

ハンセン病問題に関心のある方
自分に何かできることはないかと考えておられる方



『ハンセン病問題を学ぶ集い』は、そんなみなさんが集う場です